

SEIKA TOWN ASSEMBLY PRESS



12月定例会

# せいか 議会だより

人、自然、  
科学を結ぶ  
学研都市精華町

No.135

2012年 2月1日発行

|                            |        |
|----------------------------|--------|
| 本会議・意見書                    | 2 ページ  |
| 各議案のあらましと表決結果              | 5 ページ  |
| 常任委員会報告                    | 6 ページ  |
| ここが聞きたい（一般質問）              | 8 ページ  |
| 政務調査費の報告                   | 17 ページ |
| 議会報告会                      | 18 ページ |
| 委員会活動・研修報告・広域議会報告など        | 20 ページ |
| その後を追う（桜が丘住民サービスコーナーの充実など） | 22 ページ |
| 街をつくる人 ⑤⑥（桜が丘四丁目自治会）       | 23 ページ |
| ギャラリー華（精華台小学校の児童作品）        | 24 ページ |



しっかりつきや～

# を国に提出

12月定例会

## 定期接種に関し、早期に国の制度確立を求める意見書

子宮頸がん予防ワクチン等の3種のワクチン接種緊急促進事業は、平成22年度補正予算成立の11月26日から平成23年度末までの時限措置として実施されてきたが、ヒブワクチン及び小児用肺炎球菌ワクチンについては、一時停止時期があり、子宮頸がん予防ワクチンについても、当初、供給不足が発生するなど接種時期の問題もあり、当該対象者に十分行き渡ったとは言えない状況である。

また、VPD（ワクチンで防げる病気）として、上記3種のみならず、水痘など多くの疾病へのワクチンは、欧米では公費接種として認められているところであり、本来はこのような短期の臨時事業で終わられるものではなく、継続して公費負担で実施されることこそが、国民の健康維持増進に大きく力を発揮するものと言われている。

よって、国におかれては、地元自治体に負担をかけることなく、国の財政支援を明確にしたうえで、早期に下記の制度を確立されるよう強く求める。

記

1. 子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン及び小児用肺炎球菌ワクチンについては、定期接種化までの間の臨時促進事業を継続すること。
2. 高齢者に対する肺炎球菌ワクチンを含む VPD に対する公費定期接種の継続及び拡大を図ること。
3. 安心して平等に受けられる予防接種体制を確立すること。

(抜粋)

## 障害者総合福祉法(仮称)の早期制定を求める意見書

平成22年1月に、障害者制度の集中的な改革を行うため、内閣府における「障がい者制度改革推進本部」の下に「障がい者制度改革推進会議」が設置された。ここでの検討を踏まえて、平成23年7月には、障害者基本法の改正が行われ、また、8月には、同推進会議の下に設けられた総合福祉部会において、「障害者総合福祉法の骨格に関する総合福祉部会の提言」が取りまとめられたところである。

障害の種類や程度、家族の状況、経済力、居住する地方自治体にかかわらず、障害者自らが選んだ地域で自分らしく暮らせる社会を実現するためには、障害の有無によって分け隔てられない共生社会を実現する理念の下に、障害者基本法や今般の骨格提言に沿って、「障害者総合福祉法(仮称)」を着実かつ速やかに立法化する必要がある。

よって、国におかれては、以上の観点から下記の事項を踏まえ、障害者総合福祉法(仮称)を早期に制定し、施行されるよう要望する。

記

1. 障害者総合福祉法(仮称)の制定に当たり、推進会議総合福祉部会が取りまとめた「障害者総合福祉法の骨格に関する総合福祉部会の提言」を最大限尊重し、反映させること。
2. 障害者総合福祉法(仮称)の制定に当たり、国の責任において制度を円滑に進めるために財源を十分に確保し、地方自治体の財政負担を軽減すること。

## 本 会 議

### 本定例会の特徴

12月定例会は、12日から22日まで11日間開催されました。町長提出議案は、人事1件、補正予算3件、条例制定・改正8件、契約2件の14件。請願は2件が採択で、1件が趣旨採択。委員会付託した陳情・要望は採択2件、1件が趣旨採択でした。特に、一般会計補正予算の「暑さ対策」については、委員会で活発に審議され、付帯決議とともに全員一致で可決しました。

また、議員提案の意見書は、4件が可決、1件を否決しました。「定期接種の制度確立を求める」意見書や「障害者総合福祉法の制定を求める」意見書は、全員一致で可決しました。

詳細は、「委員会報告」や「各議案のあらましと表決結果」をご覧ください。

# 4件の意見書

## 電力多消費型経済からの転換を求める意見書

3月に発生した東日本大震災の影響により、日本経済の先行きは今後も予断を許さない上、東京電力福島第一原子力発電所の事故を受けて、エネルギー供給が制約されるなかで、長期的な電力消費の抑制が課題となっている。

よって、国におかれては、電力消費低減対策に取り組むとともに、「電力多消費型経済」から転換していくため、次の事項について、早急に決定・実施するよう強く要望する。

記

1. 家庭での省エネ・エコ化を早期推進するため、「節電エコポイント」（仮称）を創設し、省エネ型家電への買い替え、LED照明の普及を促進すること。
2. 事業所等における太陽光発電設備やLED照明導入など、省エネ投資を促進するため、税制、財政、金融面での支援措置を講じること。

（抜粋）

## 放射能からの食の安全確保を求める意見書

東京電力福島第一原子力発電所の事故によって、大量かつ広範囲に放射性物質が放出され、国民の放射能への不安が広がっている。とりわけ、放射能への影響を受けやすい子どもと妊婦の健康を守るとは、日本社会の大問題である。

よって、国におかれては、放射能から子どもと妊婦の健康を守るために、以下の事項を実行されるよう強く求めるものである。

記

1. 食品の検査体制については、国の責任で自治体等の放射能測定機器等を整備・確保し、体制の抜本的強化を図ること。
2. 科学者、専門家、生産者、消費者などの意見を踏まえ、暫定規制値を検証し、必要な見直しを絶えず行なうこと。
3. 放射能に汚染された農産物、水産物を市場に流通させないための出荷停止等効果的に行なうこと。また、放射能汚染の被害を受けた生産者への迅速な賠償を国の責任において果たすこと。

（抜粋）

## 意見書

放射能からの食の安全確保を求める意見書

### ■ 反対討論

食の安全確保は国民の健康な生活の基盤をなすものだが、この意見書は放射能に特定した食の安全を求めるものに限定している。

### □ 賛成討論

原発事故から数ヶ月たつても米などからセシウム等が検出されている現状から、放射能汚染に対する検査体制の確立が必要。

【賛成13 反対8 可決】

TPP参加に反対する意見書

### ■ 反対討論

不参加ならば工業製品の海外市場シェアを失い大きな損失を受ける。農業だけでなく、

金融や医療など多分野の影響を検討すべき。

### □ 賛成討論

自由化によって、食糧自給率の低下だけでなく、混合診療の全面解禁で医療崩壊を招くなど、多くの国内産業に多大な影響を及ぼす。

【賛成4 反対17 否決】

電力多消費型経済からの転換を求める意見書

### ■ 反対討論

節電意識は既に国民に行き渡り、大きな効果が出ている。これ以上、電力消費低減を国に求めることは日本経済の疲弊につながる。

### □ 賛成討論

自然エネルギーによる電力の安定的供給体制を構築する一方、電力消費を抑制するため省エネ、節電が強く求められている。

【賛成18 反対3 可決】



23年度  
一般会計補正予算  
(第4号)

《概要》

30事業で、補正額2億1489万円の追加。特定目的基金への積立、小中学校特別支援教室への空調設備整備事業、小中学校暑さ対策(ドライミスト設置)、23年度各種事業費の確定・見込みによる補正など。

**問** 福祉医療費など著しく増加した要因は。  
**答** 対象者の増加による。

**問** 中学生と母子とのふれあい交流事業とは。  
**答** 中学3年生を対象に育児体験させる事業。

暑さ対策は

**問** 空調設備の総事業費、交付金の額は。  
**答** 7校で総額7億円、

交付金は9千万円。

**問** 当初の空調設備設置の方針をなぜ変更したのか。

**答** 大震災の影響で耐震化が最優先され、空調設備費の交付金の採択は難しくなったため。

しかし、緊急の暑さ対策を検討した結果、ドライミスト設置とした。  
**問** ドライミストの効果は。二重投資にならないか。

**答** 1〜3℃低くなる。

体感的にはさわやかで効果がある。空調設備と併用するので二重投資にはならない。

**問** 空調設備設置の用途は。

**答** 精華中学校の耐震化は27年度に完成し、その後、空調設備設置に向け、設計に着手する。町長の任期中には目途をつける。



霧を吹き出しているドライミスト

一般会計補正予算(第4号)に

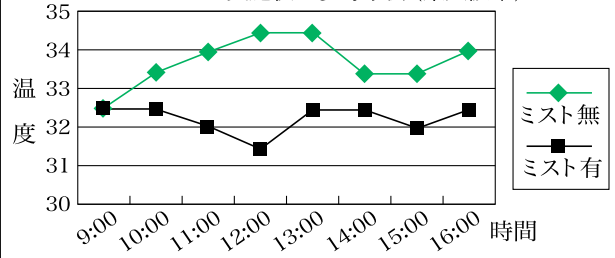
対する付帯決議

本年度の施政方針に盛り込まれていた「小中学校普通教室への空調設備設置」は、昨今の異常気象下での子どもたちの学習環境を保持するために必要不可欠なことである。

東日本大震災の発生に起因する政府の方針変更により、総事業費約7億円の内約9000万円を占める政府からの交付金が凍結され、予定されていた日程の先送りを余儀なくされている事情は理解する。

しかし、精華町における暑さ対策も喫緊の課題であり、町長においては、必要性の高い教室からの設置など、可能なところからできるだけ早期に実現されることを強く望むものである。

ドライミスト実施校の参考事例(東大阪市)



\*ドライミストとは、水を微細な霧の状態にして噴射し、蒸発する際の気化熱の吸収を利用して局所を冷却する装置。

町立学校施設使用条  
例一部改正

**問** 2時間までは現状と変わらないが、それ以上の時間数では値上げにならないか。

**答** 通常は2時間使用

救助工作車Ⅱ型財産  
取得

**問** 45年間で何回出動したか。自治体に1台設置義務があるのか。

**答** 年間20〜30回出動。1台設置義務がある。

西中学校コンピュー  
タ備品取得

**問** 既存の機器の処理は。

**答** 半分は練習用に残し、残りは廃棄する。

**問** 今回、一般競争入札にした結果、落札率が高くなり(99.4%)、入札業者が3社と少なかったのはなぜか。

**答** 周知方法が不十分。2回入札したが落札せず、最終的には随意契約した。



# 各議案のあらましと表決結果 賛成○ 反対●

| 種別                   | 議案（概要）                                   | 結果   | 愛 精 会 |    |    |    | 共 産 党 |    |    |     | 精 政 会 |    |    | 住民派の会 |    |    | 民主改革クラブ |    | 公明党 | 無所属 |    |    |
|----------------------|------------------------------------------|------|-------|----|----|----|-------|----|----|-----|-------|----|----|-------|----|----|---------|----|-----|-----|----|----|
|                      |                                          |      | 森田    | 杉山 | 和田 | 植山 | 森元    | 松田 | 坪井 | 佐々木 | 鈴木    | 奥野 | 三原 | 山本    | 塩井 | 安宅 | 村尾      | 神田 |     |     | 青木 | 宮崎 |
| 請願                   | 教育格差をなくし、子どもたちにゆきとどいた教育を求める              | 趣旨採択 | ○     | ○  | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○   | ○     | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○       | ○  | ○   | ○   | ○  | ○  |
|                      | 精華中学校の早期耐震化建替えを求める                       | 採択   | ○     | ○  | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○   | ○     | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○       | ○  | ○   | ○   | ○  | ○  |
|                      | 小中学校の普通教室にエアコン設置を求める                     | 採択   | ○     | ○  | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○   | ○     | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○       | ○  | ○   | ○   | ○  | ○  |
|                      | 「高齢者に対する肺炎球菌ワクチンの公費助成を求める意見書」の提出を求める     | 趣旨採択 | ○     | ○  | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○   | ○     | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○       | ○  | ○   | ○   | ○  | ○  |
| 陳情・要望                | 「障害者総合福祉法の制定を求める国への意見書」の提出を求める           | 採択   | ○     | ○  | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○   | ○     | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○       | ○  | ○   | ○   | ○  | ○  |
|                      | 近鉄泊田駅とＪＲ下泊駅間開発事業に関する再要望                  | 採択   | ○     | ○  | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○   | ○     | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○       | ○  | ○   | ○   | ○  | ○  |
|                      | ＴＰＰ参加に反対する                               | 否決   | ●     | ●  | ●  | ●  | ●     | ○  | ○  | ○   | ○     | ○  | ●  | ●     | ●  | ○  | ○       | ●  | ●   | ○   | ○  | ○  |
|                      | 放射能からの安全確保を求める                           | 可決   | ●     | ●  | ●  | ●  | ●     | ○  | ○  | ○   | ○     | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○       | ○  | ○   | ●   | ○  | ○  |
| 意見書                  | 定期接種に関し、早期に国の制度確立を求める                    | 可決   | ○     | ○  | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○   | ○     | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○       | ○  | ○   | ○   | ○  | ○  |
|                      | 障害者総合福祉法の早期制定を求める                        | 可決   | ○     | ○  | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○   | ○     | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○       | ○  | ○   | ○   | ○  | ○  |
|                      | 電力多消費型経済からの転換を求める                        | 可決   | ○     | ○  | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○   | ○     | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○       | ○  | ●   | ○   | ○  | ○  |
|                      | 一般会計補正予算（第４号）（暑さ対策等２億１４８９万円）             | 可決   | ○     | ○  | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○   | ○     | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○       | ○  | ○   | ○   | ○  | ○  |
| 補正予算<br>主な予算<br>（現を） | 同付帯決議（空調設備は可能などころからできるだけ早期に実現を）          | 可決   | ○     | ○  | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○   | ○     | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○       | ○  | ○   | ○   | ○  | ○  |
| 主な条例制定・改正            | 町長・副町長・教育長給与特例条例専決処分（１０％・７％・７％引下げ）       | 承認   | ○     | ○  | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○   | ○     | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○       | ○  | ○   | ○   | ○  | ○  |
|                      | 個人情報保護条例制定（対象者範囲拡充等）                     | 可決   | ○     | ○  | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○   | ○     | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○       | ○  | ○   | ○   | ○  | ○  |
|                      | 消防庁舎建設基金条例制定                             | 可決   | ○     | ○  | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○   | ○     | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○       | ○  | ○   | ○   | ○  | ○  |
|                      | 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金条例制定                  | 可決   | ○     | ○  | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○   | ○     | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○       | ○  | ○   | ○   | ○  | ○  |
| 契約                   | 学校施設使用条例一部改正（料金改定）                       | 可決   | ○     | ○  | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○   | ○     | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○       | ○  | ○   | ○   | ○  | ○  |
|                      | 西中学校コンピュータ備品取得（内田ソリューションズ９７４万円、落札率９９．４％） | 可決   | ○     | ○  | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○   | ○     | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○       | ○  | ○   | ○   | ○  | ○  |
|                      | 救助工作車Ⅱ型財産取得（平和機械８９３６万円、落札率９９．７％）         | 可決   | ○     | ○  | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○   | ○     | ○  | ○  | ○     | ○  | ○  | ○       | ○  | ○   | ○   | ○  | ○  |

# 小中学校の暑さ対策に 活発な議論

## 予算決算

23年度  
一般会計補正予算  
(第4号)

### 消防庁舎建て替え

**問** 消防庁舎建設基金の財源確保の計画は。

**答** 26年度事業着手で建設総額は約10億円である。建設基金については23年度は5000万円、4年間で8億円積み立てる。あと1億5000万円については努力していく。

### 空調設備の設置

**問** 小中学校への空調設備設置は総額7億円

とあるが、個別の内訳は。

**答** 概算で1教室180万円を見込む。別途電気・配管工事費が必要である。

**問** 小中学校の空調設備設置は東日本大震災により国補助金9000万円が凍結となったが、今後の財政上の目途は。

**答** 国の補助金が得られると交付税措置が受けられ、7億円の事業が実質2億4250万円の負担になる。

**問** 今回、学校建築基金5000万円の充当で、特別支援教室に空調設備、普通教室にドライミストを設置する

が、基金積立に影響しないか。

**答** 毎年度予算執行残を特定目的基金に積み立てている。

**問** 普通教室への空調設備設置は、新たな計画では28年度以降となるが、前倒しできないか。

**答** 早期設置の想いは共有している。

### 賛成討論

財政的な事情から空調設備設置の延期を余儀なくされることは理解するが、できるだけ早期に実現されることを要望したうえで賛成する。

(全員一致可決)

### 付帯決議

委員から付帯決議の提案がありました。(P4参照)

(賛成多数可決)

23年度  
特別会計補正予算

国民健康保険事業

(全員一致可決)

後期高齢者医療

(全員一致可決)

## 総務教育

町長、副町長給与  
特例条例専決処分

教育長給与特例条例  
専決処分

### 《概要》

両議案とも給与額の特例措置を継続実施するため、平成23年10月23日を平成24年3月31

日に改める。

(全員一致承認)

個人情報保護条例  
改正

### 《概要》

個人情報取り扱いの責務を課す対象者の範囲の拡大。

**問** 再委託先において、個人情報適正に取り扱われるか。

**答** 委託事業所者に対して再委託先に周知徹底させていく。

(全員一致可決)

消防庁舎建設基金  
条例制定

### 《概要》

耐震化を踏まえた庁舎の建て替えに財源確保を図るため。

(全員一致可決)

特定防衛施設周辺整備  
調整交付金事業基金条例

### 《概要》

ソフト事業にも拡大され、交付金の有効活用と財政運営の安定化を図るため。

(全員一致可決)



特定防衛施設

体育指導委員条例一部改正

《概要》

法改正により体育指導委員の名称を「スポーツ推進委員」に変更。  
(全員一致可決)

町立学校施設使用条例一部改正

《概要》

施設使用料金を時間単位に改正。

問 西中学校の格技場など使用されていない原因は。

答 学校施設は補完的施設である。

問 料金設定を30分単位にする考えは。

答 ない。3時間以上の使用で負担増になる。

(全員一致可決)

西中学校コンピュータ取得

《概要》

生徒用コンピュータ40台、教師用1台更新。  
(全員一致可決)



学校のパソコン

救助工作車の財産取得

《概要》

15年使用による老朽化で更新。

(全員一致可決)



救助工作車

【請願】

教育格差をなくし、子どもたちにゆきとどいた教育を求める

問 小学校において実施している少人数授業の評価は。

答 京都市式少人数教育のアンケートを教職員にとり、半数以上が良いとの結果があった。

(趣旨採択)

精華中学校の早期耐震化建て替えを求める

(全員一致採択)

小・中学校の普通教室にエアコン設置を求める

問 設置計画は。

答 特別教室は来年の夏に設置を考えている。普通教室は耐震化のめどがつく平成28年度以降になる。

(全員一致採択)

民生環境

災害弔慰金の支給及び災害援助資金の貸付に関する条例一部改正

(全員一致可決)

【陳情・要望】

「高齢者に対する肺炎球菌ワクチンの公費助成を求める意見書」の提出を求める

(趣旨採択)

『障害者総合福祉法の制定を求める国への意見書』の提出を求める

(全員一致可決)

建設産業

【要望】

近鉄狛田駅とJR下狛駅間(B地区)開発事業に関する

問 今後の事業計画は。

答 駅中については、東西の道路整備の必要性など、第5次総合計画の中で地元の意向をふまえ位置づけていきたい。駅前の道路につ

いては、一定の継続的な事業計画をしていく。

問 駅中の下水道工事が二重投資になるのでは。

答 市街化区域として早急に整備していきたい。

問 駅周辺の道路は広げられないのか。

答 駅西の車が往き来できない状況は解消しなければならない。



狛田駅中地区



坪井久行 議員



福井原発「もんじゅ」

**Q** 福島原発事故は、  
①現段階の科学技術では、外に放出された放射性核物質には空間的、時間的に異質の危険性があること②原発を世界有数の地震・津波国の日本に集中地することの危険性を示している。また、身近

な福井原発は、①活断層の近くに立地②6割の原発が稼働後30年以上で老朽化③危険なプルトニウム核燃料サイクルの実施④福井原発から90キロ圏内でも風向きなどにより甚大な被害を被る。危険性をどう認識するか。脱

**Q** 原発に代わる自然エネルギーは、無限の可能性がある。山・海洋・地震国である日本には水力・風力・地熱など豊かな自然エネルギーがある。意義と対策を伺う。

**A** 学研都市次世代エネルギー・社会システム実証事業として取り組む。

## A 現時点では脱原発のPRの段階ではない

**Q** 原発とエネルギーの根本問題を問う

# 一般質問

# ここが聞きたい！

1問1答

18人の議員が  
質問しました。

※質問者順に掲載しています。

※    は、本文以外の質問事項です。

村 尾 礼 示 議員



はみ出た掲示物

**Q** 掲示物には政治的な団体と思われるもの、掲示期間が6か月以上のものがある。また美観の観点から、枠内からはみ出し、めくれているものがあり、利用したい住民への周知ができていないなど問題がある。管理・活用

**Q** 掲示物には政治的な団体と思われるもの、掲示期間が6か月以上のものがある。また美観の観点から、枠内からはみ出し、めくれているものがあり、利用したい住民への周知ができていないなど問題がある。管理・活用

**Q** 東日本大震災の被害実態から、想定される直下型地震や水害な

**Q** 自治体間の災害時相互応援協定は、災害の広域化も想定されることから、府県を超えた近隣自治体間についても検討したい。

**A** 管理の基準を作っていく

**Q** 祝園駅東西連絡通路の掲示板の活用を

青 木 敏 議員

**Q** 本津川市や宇治市などは人事院勧告や府の勧告に準拠して給与改正が議案として提出されている。本町は、

**Q** 職員給与を切らずして改革はあり得ないとのことだが、住民と職員の頑張りで316億円あった債務を減らしてきた。ラスパイレ

**A** (青木) 職員給与は住民や地域とのバランスを考えるべきで、ラスパイレ

**Q** 近隣の中学校は3学期制、本町はなぜ違う。

**A** 平成16年に2学期制を導入し、授業時間の確保とゆとりにより授業の充実を図った。あり方懇談会で検討している。

**Q** 今年度の給与改正は

**A** 給料表はさわらない

**A** (青木) 職員給与は住民や地域とのバランスを考えるべきで、ラスパイレ

**Q** 学制の見直しは

**A** 学制の見直しは、的な財政改革が必要。

| 団体名   | 平成22年<br>(A) | 平成21年<br>(B) | 増減<br>(A-B) |
|-------|--------------|--------------|-------------|
| 福知山市  | 97.0         | 97.3         | △ 0.3       |
| 舞鶴市   | 100.8        | 100.8        | 0.0         |
| 綾部市   | 96.6         | 96.5         | 0.1         |
| 宇治市   | 101.3        | 101.4        | △ 0.1       |
| 宮津市   | 91.1         | 91.2         | △ 0.1       |
| 亀岡市   | 97.1         | 96.4         | 0.7         |
| 城陽市   | 99.1         | 93.7         | 5.4         |
| 向日市   | 98.9         | 98.4         | 0.5         |
| 長岡京市  | 99.6         | 98.5         | 1.1         |
| 八幡市   | 98.6         | 97.4         | 1.2         |
| 京田辺市  | 99.2         | 99.9         | △ 0.7       |
| 京丹後市  | 93.6         | 90.8         | 2.8         |
| 南丹市   | 90.0         | 89.8         | 0.2         |
| 本津川市  | 98.4         | 98.0         | 0.4         |
| 府内市平均 | 97.2         | 96.4         | 0.8         |

| 団体名     | 平成22年<br>(A) | 平成21年<br>(B) | 増減<br>(A-B) |
|---------|--------------|--------------|-------------|
| 大山崎町    | 96.4         | 93.3         | 3.1         |
| 久御山町    | 97.2         | 95.3         | 1.9         |
| 井手町     | 93.3         | 94.7         | △ 1.4       |
| 宇治田原町   | 96.4         | 97.2         | △ 0.8       |
| 笠置町     | 84.7         | 83.6         | 1.1         |
| 和束町     | 92.3         | 90.1         | 2.2         |
| 精華町     | 99.0         | 100.2        | △ 1.2       |
| 南山城村    | 95.1         | 95.8         | △ 0.7       |
| 京丹波町    | 89.9         | 88.9         | 1.0         |
| 伊根町     | 92.3         | 91.3         | 1.0         |
| 与謝野町    | 92.5         | 89.7         | 2.8         |
| 府内町村平均  | 93.7         | 92.8         | 0.9         |
| 府内市町村平均 | 95.8         | 95.0         | 0.8         |

市町村(京都市を除く)別ラスパイレ

今 方 晴 美 議員

**Q** 適正に管理されていない空き家がある。解決に向け、関係各課が連携し、ネットワーク体制を構築すべき。

**A** 消防を中心に、関係各課が連携して動く体制を整えていく。

**Q** 小中学校などの敷地内に、マンホールトイレの設置も計画的に進めることを提案する。

**A** 小中学校などの下水道施設の整備を検討する。精華中学校の改築時にも関係各課で協議をしていく。

**Q** 3台設置されているが、住民へ飲料を供給する役割と、平時でも防災意識を定着させるため、拡充を求める。

**A** 設置基準を考慮し検討する。

**Q** 防災士育成への対象選定や、講座参加の要領が必要である。自主防災組織などへの配置は、社会福祉協議会や災害ボランティアセンターなどと連携して、要員育成の検討協議をしていく。



商工会前の災害対応型自販機

**A** 当分の間消防で所管する

**Q** 空き家管理の相談窓口を

森 田 喜 久 議員



消防庁舎

**Q** 府南部の消防指令業務の共同化を

**A** 進んでいない

**Q** 府南部の消防指令業務共同化の進捗状況は。

**A** 現在、各消防署間の協議が進まない状況で、府の強いリーダーシップを望んでいる。

**Q** 京都地方税機構広域連合の場合、組織内容は異なるが2年くらいで、消防の広域化を進めていきたい」と表

**A** 府は、市町村の合意のもとに進める考え方である。今後も積極的に働きかけて行く。

**Q** 町長は所信表明の中で「消防の広域化を進めていきたい」と表

**A** 町村会や府に指導助言を強く要請していく。

**Q** 来年度は第60回日本PTA全国京都市大会が開催される。町内小

**A** 町内PTA会員が会場に行くための、ふれあい号及びマイクロバスを準備している。



山口 利 忠 議員

**Q** 小・中学生に対する自転車の安全運転の指導は。

**A** 登校時におけるPTAや教職員による交通安全指導と共に、木津警察署の協力を得て交通安全教室など開催しており、引き続き指導に努める。

**Q** 精華大通りの歩道にブルーゾーンを設置するなど、歩行者と自転車の分離を府に要望しているのか。

**A** 精華大通りのブルーゾーン設置など、施設面の改善を府へ要望していく。

**Q** 取り締まりなど巡回を木津警察署に要望しているのか。

**A** 通学時のパトロールなどを木津警察署にお願いしている。

**Q** 児童・幼児の自転車用ヘルメットを町で一定数購入し、貸し出しできないか。

**A** 現段階では整理す

**A** 指導と啓発に努める

**Q** 自転車の安全運転への取り組みは



ブルーゾーン (木津川市)

べき課題が多く難しい。町ホームページや広報誌「華創」で、自転車の安全運転の啓発強化に努める。

塩 井 幹 雄 議員



むくのきセンター

**Q** むくのきセンターの指定管理者制度導入は

**A** 平成25年度の予定

**Q** 指定管理者制度は平成18年4月から、精華病院と光台コミュニティホールに導入され、結果は評価できるが、以降の導入施設がない。①導入した施設の状況は②むくのきセンターの予定は③かしのき苑の導入計画は。

**A** ①精華病院は導入して6年余りになるが、施設の充実を図り、経営も順調に推移している。また、光台コミュニティホールは利用者が増加している②必要な条例改正の準備を進めるとともに、精華町体育協会とも調整を

図り準備を進めていく③住民の健康福祉の増進を図る施設であり、導入の考えはない。

**自転車通学について**

**Q** 精華台地区から精華中学校への自転車通学について①指導教育は②トラブルは③地域・保護者との連携は。

**A** ①交通安全教室など実施している②自転車同士の接触事故が年5件起きている③自治会を通じてあいさつ運動、安全指導の協力依頼を行っている。今後地域、保護者、学校が一体になって、安全確保に努める。

宮崎 睦子 議員

**Q** 自家発電システムのない避難所の準備は整ったのか。

**A** 精華町交通安全灯管理協会との災害時の応援協定に関する協議・調整を進めている。また、配線状況の調査や停電時に必要な非常電源の緊急確保・給電容

量について調査・準備をしている。

**Q** 災害時における帰宅困難者の避難計画は。

**A** 学研地区防災連絡協議会に加入している事業所は収容してもらえる認識している。駅近くの施設について

は今後、総合的に調整していく。

**Q** 相互協力できる自治体と姉妹都市提携を結んではどうか。

**A** 国内自治体との姉妹都市提携は災害時に役立つと認識している。今後その締結の可能性について模索していく。

**Q** 防災教育の充実を。

**A** 本町独自の研修会をすでに実施。また、文科省の研修に学校関係者を派遣し、防災教育・防災管理の充実を図る。

改正NPO法の取り組みについても質問しました。



小学校の発電システム

**Q** 南部地域・広域避難所の自家発電システムは調査・準備をしている

佐々木 雅彦 議員



リサイクルの処理をしやすいように

**Q** 安全神話に基づいた副読本は使わないで

**A** 慎重に検討する

**Q** 放射能を蛍光灯の光と同一視している文科省の副読本は、学校で使うべきではない。

**A** 慎重に対応する。

**Q** 友好都市提携を兼ねた友好都市提携を。

**A** 模索したい。

**Q** トレーのシールをはがしやすくするよう提言を求める。

**A** 関係団体に求める。

**Q** 災害時相互協定を兼ねた友好都市提携を。

**A** 模索したい。

**Q** つり銭の負担を軽く。

**A** 銀行の両替手数料を安くするよう求めるべきだ。

**A** 民間を規制できない。

い。商工会の声もない。

**Q** カルテの保管延長を。

**A** 公害・薬害の救済や住民の健康指導のため、医療機関での保管期間を過ぎたカルテを保管したらどうか。

**A** 国・府の動きを注視したい。

情報公開と住民参加

**Q** 各行政委員会・審議会などの開催周知や事後の内容公開のルールに共通性がない。住民参加を進める点で改善が必要だ。

**A** 周知は早期に対応する。住民参加の仕組みは今後の課題。事務手続きの整理を進める。

内海 富久子 議員

**Q** 高齢化や核家族の増加に伴い、悪徳商法の被害や障害者の親亡き後の生活・財産管理などの困難事例が社会問題になっている。認知症、知的障害、精神障害など判断能力にハンディのある人に代わって、契約行為など

**A** 町長申し立ては3件。地域の実情に応じた町民後見人の養成研修や支援体制の構築は、欠かせないものと考え

**Q** 介護保険住宅改修費の支払い方法の改善  
**A** 介護認定者の転倒防止のための住宅改修費用は、一旦全額を支払い、後日9割が償還される。経済的な負担軽減と支払いの利便性の観点から、自己負担1割で済む「受領委任払い」制度の導入を。実施の方向で検討する。



成年後見制度の啓発

**A** 府の実施事業を活用して進める

**Q** 成年後見制度の体制整備を

植山 米一 議員



工事中の開橋

**Q** 開橋の改修工事はいつ完成か

**A** 平成24年6月の完了をめざす

**Q** 平成20年3月、9月議会で質問してきた。工事の具体的な内容と、完成はいつごろになるのか。  
**A** 東詰めにおいて3mの拡幅を行い、右折レーンを開橋上に増設する。開橋全体の高欄

**Q** 山田地区内の町道の歩道整備は  
**A** 山田地区の光が丘

取替え工事でも平成24年度から施工できるように、河川管理者などと協議を進めていると聞いている。

**A** 一部の民地間は未整備となっている。歩道の未整備区間の一部は、水路のふたがけを実施する。



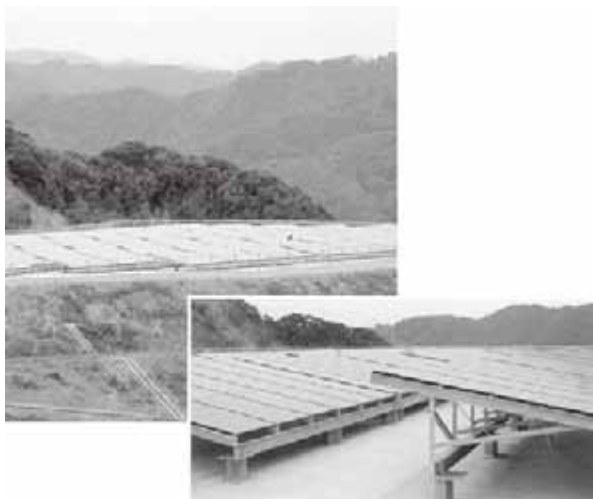
山本清悟 議員

**Q** 医療と介護が切れ目なく提供する体制は。診療所は2箇所ある。訪問看護ステーションは稼働し、地域包括支援センターは社協に委託している。ケアマネージャーなど連絡協議会を開催している。

**Q** 地域包括ケア体制の今後は。  
**A** 第6次高齢者保健福祉計画に盛り込む。  
**Q** 現消防庁舎敷地を売ったら益となるが、選定経緯は。  
**A** 機能面と用地確保に係る事務処理面の負

**Q** 担から現在地を選定した。  
**Q** 現消防庁舎の浸水想定は何メートルか。  
**A** 防災マップで2〜5メートル。  
**Q** 弾薬庫敷地に太陽光発電を福井原発に対する被害シミュレーションは。

**A** していない。府の見直しに連携する。  
**Q** 原発依存から自然エネルギー施策は。  
**A** 技術開発の取り組みに積極的に関わって行く。  
**Q** 弾薬庫敷地内への太陽光発電設置は。  
**A** 把握していない。働きかけもしない。

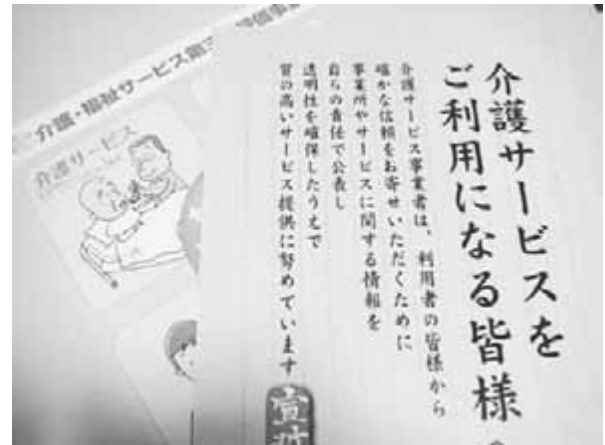


太陽光発電システム

**A** モデル事業の進捗や国の動向をみる

**Q** 在宅医療連携拠点の設置と方向性は

鈴木秀行 議員



**Q** 次期介護保険事業を問う

**A** 詳細は現在検討中

**Q** 介護予防・日常生活支援総合事業は、保険サービスの選択と集中のもと、現在の要支援1、2の認定者を介護サービスから切り離すものである。本町での実施を考えているのか伺う。  
**A** 必ずしも初年度よ

り総合事業の実施が必要とは考えない。  
**Q** 地域包括ケアを支える基礎的サービスとして、定期巡回・随時対応型サービスが提起された。訪問介護と訪問看護が連携し、在宅の高齢者に短時間の巡回と随時の対応を行う

うものだ。本町での実施は可能か。  
**A** 現在、ヒアリング調査を行っている。  
**Q** 今でも大変な負担となっている保険料。利用料について、次期保険料の全国平均月額5千円を超えると見込まれている。本町での

概算見込みは。  
**A** 今期事業計画を大きく上回る給付実績や、介護報酬の増額予定などから、一定額上がる見込みとなる。  
**Q** 介護報酬の負担は、国に求めよ。  
**A** 府と連携してい

神 田 育 男 議員

**Q** 雨漏りやコンクリートが剥がれ落ち、経年劣化が激しい庁舎が、建築時の基準を満たしているわけがない。

**A** 耐震性を証明するのは耐震強度の測定だ。近隣の自治体は耐震測定を行い、耐震補強も実施している。本町が

**Q** 耐震測定をやらなくてよい理由がない。②庁舎で寝泊りしている消防士の命がかかっている。人命軽視ではないか。町長の「命を大切に」にする町に」という言葉に矛盾している。

**A** ①京都府警の別館のIS値は、0・16である。本町は建替えをする予定である。②車庫を本館の横に隣接する方式で、建て替えるに全力を挙げている。

**Q** 中学生は、成長に必要な栄養素の必要量が生涯で最も大きくなる時期であり、学校給食の実施は時代の流れだ。

**A** 議会決議は重く受け止めている。アンケート結果を踏まえて、本町にもっともふさわしい方法を見いだしたい。



消防庁舎の車庫

**A** 当時の設計者が耐えられると言っている

**Q** 現消防庁舎が震度5に耐えられるとの根拠は

松 田 孝 枝 議員



町内を走る公共バス

**Q** 「柔道」教育の条件整備は

**A** 安全を期したい

**Q** 実施に向けての課題、環境整備は万全か。

**A** 現状認識と課題はなにか。

**Q** バス利用者が少ない。交通計画全般が課題だ。

**A** 各建築物の計画はあるが、全体の実施計画はない。

**Q** 西中は格技場、精中・南中は体育館に畳を敷いて枠で固定する。女子柔道着は学校で準備する。教員の指導力向上などに努める。

**Q** 「地域公共交通会議」の位置づけとめざすものは何か。

**A** コミュニティバスと路線バスを同軸としてとらえ、より良い運行計画をめざし、2カ年での一定のまとめを行う。

**Q** 「防災計画」の策定は公共施設・防災拠点・橋梁などの耐震化は「平成27年度に90%をめざす」とあるが、実施計画はあるか。

**A** 各建築物の計画はあるが、全体の実施計画はない。

**Q** 「防災計画」の策定は公共施設・防災拠点・橋梁などの耐震化は「平成27年度に90%をめざす」とあるが、実施計画はあるか。

**A** 各建築物の計画はあるが、全体の実施計画はない。

**Q** 各建築物の計画はあるが、全体の実施計画はない。

**A** 各建築物の計画はあるが、全体の実施計画はない。

**Q** 各建築物の計画はあるが、全体の実施計画はない。

安宅吉昭議員

**Q** 狛田駅東土地区画整理事業は、アクセス道路・排水路整備の進捗状況も含めて年次計画通り進んでいるか。

**A** 25年度完成に向けて概ね順調に推移している。ただし、今後の国補助金による影響を受ける可能性がある。

**Q** **山手幹線の北進**  
は。  
**A** 府事業として、24年度末に自衛隊道路まで、27年度末に京田辺市まで暫定2車線での供用を目指して、鋭意事業推進が図られている。

**Q** **一級河川、煤谷川**

**改修事業の進捗は。**

**A** 今年度は川原橋の架け替えと左岸の菱田・前川原線道路工事に着手、今後もし近鉄より下流は工事が年次計画で予定されている。

**「道の駅」の議論を**

**Q** 山手幹線沿いに「精華道の駅」の開設

が待望されている。地産地消、農業振興、産業活性化の観点で計画策定はされているか。

**A** 現時点では具体的な展望を持ち合わせていないが、第5次総合計画の策定作業の課題として協議していく。



進む狛田駅東地区

**A** 狛田地域の整備事業の進捗は  
事業は着実に前進している

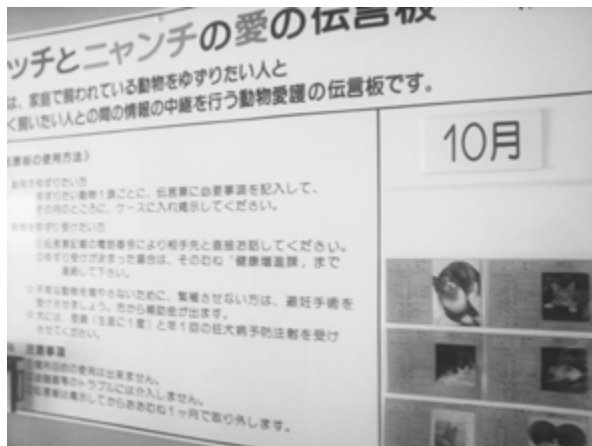
**Q** 狛田駅東土地地区画  
整理事業は、アクセス

山手幹線の北進は。

**A** 改修事業の進捗は。  
今年度は川原橋の

が待望されている。産地消、農業振興、産地

三原 和久 議員



動物愛護の伝言板

**Q 犬・ネコの殺処分ゼロ対策は**

命を大切に

**Q** 犬や猫を単なる愛玩目的のペットとしてではなく、生涯のパートナーとして、ともに暮らす人が増えている。一方で、飼い主の身勝手などにより捨てられて、不幸な運命をたどる動物たちが多

数存在している。東日本大震災で多くの方が被災され、住む場所が失われ仮設住宅で生活している。しかし、仮設住宅規則で飼えない状況である。実際は関西地方のボランティア団体などが一部を預かっている現状であ

る。府では、犬や猫の殺処分ゼロを推進するため、「動物愛護管理推進計画」が見直された。収容された動物、飼えなくなった犬や猫を新しい飼い主へ譲渡する事業の拡充を。

**A** 「華創」などに譲渡会の案内を掲載し府

との協力体制を進める。

**町の貴重な古い農具活用を**

**Q** 忘れられていく昔の暮らし、昔の農具を学習の中で教育活用ができないか。

**A** 学校で積極的に活用したい。

との協力体制を進める。

**町の貴重な古い農具活用を**

**Q** 忘れられていく昔の暮らし、昔の農具を学習の中で教育活用ができないか。

**A** 学校で積極的に活用したい。



政務調査費の報告

本議会では、政務調査費を有効に活用し、調査研究などに活発に取り組んでいます。

今回、平成22年度の使途別一覧表を掲載させていただきます。（議会ホームページにも同様の一覧表を掲載しています）

平成22年度 政務調査費使途別一覧表  
(単位：円)

| 会 派 名     |             | 愛精会     | 日 本 共 産 党 | 精政会     | 住民派の 会  | 民主改革 クラブ | 公明党     | 無会派 (議長) |
|-----------|-------------|---------|-----------|---------|---------|----------|---------|----------|
| 所属議員数     |             | 5人      | 4人        | 4人      | 3人      | 3人       | 2人      | 1人       |
| 交 付 額     |             | 300,000 | 240,000   | 240,000 | 180,000 | 180,000  | 120,000 | 36,000   |
| 支 出 額 内 訳 | 1 調 査 費     | 0       | 94,945    | 0       | 0       | 120,420  | 72,715  | 0        |
|           | 2 研 修 費     | 246,909 | 0         | 57,840  | 166,900 | 11,700   | 0       | 0        |
|           | 3 会 議 費     | 0       | 0         | 0       | 0       | 0        | 0       | 0        |
|           | 4 資 料 作 成 費 | 0       | 16,121    | 0       | 0       | 0        | 0       | 0        |
|           | 5 資 料 購 入 費 | 0       | 15,120    | 40,490  | 0       | 9,720    | 17,325  | 0        |
|           | 6 広 報 費     | 90,000  | 105,099   | 0       | 0       | 33,668   | 0       | 0        |
|           | 7 事 務 費     | 6,190   | 9,857     | 0       | 14,480  | 5,130    | 23,884  | 0        |
| 支給額合計     |             | 343,099 | 241,142   | 98,330  | 181,380 | 180,638  | 113,924 | 0        |
| 残 額       |             | 0       | 0         | 141,670 | 0       | 0        | 6,076   | 36,000   |
| 超 過 分     |             | 43,099  | 1,142     | 0       | 1,380   | 638      | 0       | 0        |
| 備 考       |             |         |           |         |         |          |         |          |

※交付額の算定方法  
会 派：月額5,000円×月の初日における会派の所属議員数×当該年度に属する月数  
無会派：月額3,000円×当該年度に属する月数  
※残額は町に返還しています  
※超過分は会派費等所属議員の負担で支出しています

森 元 茂 議員



滞在型市民農園

Q 遊休荒廃地に滞在型市民農園を

A 事例・ニーズを見極める

**Q** 高齢化が進み、後継者の減少で耕作放棄地が増えている。定年退職後の人たちが田舎暮らしを通じて農業を体験し、第二のふるさととしていくために、居場所を提供することは町の活性化につながる。滞在型市民農園がある。滞在型市民農園が本町に有効かどうか事例やニーズを見極めていく。

**A** 遊休荒廃地の増加は課題で、解消に向けて各種対策を講じている。しかし農家の高齢化、担い手不足、農地の貸し渋りなどの実態があることも実情である。滞在型市民農園が本町に有効かどうか事例やニーズを見極めていく。

**Q** 自転車免許の導入は法上の規制の対象となるとの認識が浸透していない。マナー向上やルール遵守の具体策が必要である。自転車免許交付制度の導入を。

**A** 各学校では木津警察署協力のもと、交通ルール、運転マナーの指導教育に努めている。今後はホームページや「華創」で啓発していく。自転車免許制度は、各警察署が実施している。本町独自の実施は困難である。

## 議会報告会

11月25日から27日の3日間にわたり、「議会報告会」を開催しました。

各会場において、町民の皆さまから貴重なご意見・ご提言をいただき、ありがとうございました。

多くのご意見やご提言を、今後の議会活動に生かすより充実したものにしていこう所存です。

精華町議会 議長

杉浦 正省

## 開催日時・会場・参加者数

| 日 時                  | 会 場           | 参 加 者 数 (人) |   |    |
|----------------------|---------------|-------------|---|----|
|                      |               | 男           | 女 | 計  |
| 11月25日(金) 19時～20時15分 | 精華南中学校体育館     | 5           | 1 | 6  |
| 11月26日(土) 19時～20時30分 | 精華町交流ホール      | 7           | — | 7  |
| 11月27日(日) 14時～15時15分 | 精華町コミュニティーホール | 13          | 2 | 15 |
| 合 計                  |               | 25          | 3 | 28 |

## 報告内容

1. 予算決算の報告
2. 各常任委員会の報告(視察研修報告含む)
- ①総務教育常任委員会
- ②民生環境常任委員会
- ③建設産業常任委員会

## 意見交換・要望等

## 議会活性化

**問** 議会のライブ中継はよかったと思う。昼間は働いているので見られるようになってありがたい。委員会も見られるようになったらありがたい。議事録も早く検証したいので努力をお願いしたい。

**答** 委員会中継は議会の中でも議論している。その方向に進めて

いきたいと思っている。

**問** 議会基本条例を定めるにあたって、ヒアリングした時に参加して意見を述べた。その後、条例にどう反映されたのか。

**答** 基本条例の内容は、議会だより、ホームページなどで報告している。開かれた議会をめぐって、議会報告会の開催、議会放映、議会だよりの充実など努力中である。

## 行財政改革

**問** 負債が329億円であるが、他の市町村に比べ、多いか少ないか。いつになったら借金がなくなくなるのか。イタリアみたいに財政

破綻しないか心配である。

**答** 他の市町村と比べれば多い方である。公共施設(学校)などは10年据え置きで20年償還になっている。しかし、現状として約90億円減少している。特に学校施設は借金をして、返す人と使う人が公平になるようにしている。借金がなくなる時期は答えられない。

**問** 本町が市町村合併をしなかったことで、利益があったか、不利益がなかったか。

**答** 損か得か、議会としてはまとまっていない。例えば、得とする理由として、水道料金が安い、保育所におい

ては待機児童がないなど。

## 耐震化対策

**問** 中学校・消防庁舎の耐震は進んでいるのか。

**答** 優先順位は精華中学校の耐震対策。消防庁舎・山田荘小学校の屋内運動場の耐震問題も議論している。

**問** 事故があったとき大切なのは消防庁舎。24時間不眠不休で町民の安全を見守っている消防庁舎を早くしてほしい。

**答** 認識としては消防庁舎の建て替えは必要と考えている。

## 農業振興

**問** TPPの反対派の代表は農村・JAであ

る。農家がどうであるかはTPPがあるとなかろうと検討する課題である。本町農業施策についての問題が大切では。

**問** 請願がTPP自体の問題であった。農業施策については一般質問でも議論している。本町の農業のあり方を今後の課題としていきたい。

**道路整備**

**問** 国道163線の拡幅事業は求めているけれども実施されるのか。

**答** 議会も行政と一緒に一丸となって求めていく。国土交通省近畿地方整備局にも要望に行き予定である。

**問** 山手幹線の用地買収はできているのか。

**答** 現在、下粕の自衛隊道路までの北進の用地買収は概ね終わっており、平成25年3月完

成予定。来年度から京田辺に向けての買収に入る予定である。

**まちをきれいにする条例**

**問** 罰則規定はないのか。まちをきれいにしていってほしいし、推進してほしい。

**答** 罰則規定はない。今後の取組みとして、1年間の状況をみて見直しを検討する。

**福祉・地域活動**

**問** 福祉向上のため、小地域福祉委員会、社協、中学校区のネットワーク事業などボランティア活動に多くの人に参加している。活動や組織体制の明確化を。

**答** 地域福祉計画の中で社協、町で連携をとってやっている。分かりやすい説明を行政に要望する。

アンケートの集計結果

- ・アンケートの回答者数 …… 26人（うち、男性21人、女性3人、無記入2人）
- ・アンケート回答者の年代 … 40歳代1人、50歳代2人、60歳代11人、70歳代11人

|           | 回 覧         | 議会だより            | ホームページ      | 議員・知人紹介   | 無記入 |
|-----------|-------------|------------------|-------------|-----------|-----|
| ①参加のきっかけは | 7人          | 7人               | 1人          | 8人        | 3人  |
|           | よ い         | ふつう              | わるい         | 無記入       |     |
| ②開催の時期は   | 11人         | 12人              | 1人          | 2人        |     |
| ③開催の時間帯は  | 11人         | 11人              | 3人          | 1人        |     |
| ④報告会の内容は  | 6人          | 13人              | 2人          | 5人        |     |
| ⑤報告会の資料は  | 6人          | 12人              | 3人          | 5人        |     |
| ⑥報告会の評価は  | 評価する<br>12人 | どちらともいえない<br>10人 | 評価しない<br>1人 | 無記入<br>3人 |     |

※ 設問に対する意見 … 設問②・春先かもっと早く。11月25日は少し寒い。  
 設問③・できれば夜に。午後2時はだめ。遅い。  
 設問④・詳細に欠ける（分かりやすく）。  
 設問⑤・結果の報告ばかり、議会だよりで十分、他に報告事項はないのか。  
 設問⑥・評価するが参加者が少ないのはなぜか。現状の内容では評価しない。

アンケートでいただいた意見

報告内容

①委員会などで積極的  
に取り組んだ点、今  
後やりたい事などわ  
かりやすく取り上げ  
てほしい。

②議会報告会、議会だ  
よりに書いてあるこ  
とばかり、例えば予  
算審議では金額増減  
の理由や決定に至る  
経過など説明してほ  
しい。

③予算・決算報告内容  
について、金額  
の羅列でなく  
て、どういうふう  
に運用してい  
るのか説明がほ  
しい。

④各項目について  
具体的事例を知  
りたかった。例  
えば、暴力団排  
除条例は過去に

暴力に関わる事例  
があったのか。

参加人数

⑤意見交換はよかった  
がもっと参加者を増  
やすべき。

⑥参加があまりにも少  
ない。内容に価値（必  
要性）を認められな  
いのではないか。ま  
た、参加人数、PR  
をどのように努力し  
ているのか。あり方  
と内容を見直すべき  
（住民が聞きたがつ  
ているのは何か）



精華町コミュニティホール



## ☆委員会活動

| 委員会  | 開催日    | 審査事項                                                                                                      |
|------|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 建設産業 | 11月14日 | ①準用河川煤谷川改修工事（東畑地内）進捗確認<br>②流域関連公共下水道工事汚水幹線築造（乾谷地内）進捗確認                                                    |
| 民生環境 | 11月30日 | （報告）<br>①国民健康保険療養給付費等負担金の請求誤り<br>②第2次障害者基本計画・第3期障害福祉計画の策定状況<br>③第6次高齢者保健福祉計画の策定状況<br>④地域密着型サービス事業者公募の選定結果 |

## ☆委員会研修の報告（学んできました。今後に生かします。）

| 委員会  | 開催日            | 場 所                                 | 目 的                       | 感想・今後の取り組み                                                                                        |
|------|----------------|-------------------------------------|---------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 総務教育 | 10月27日<br>～28日 | ①静岡県<br>掛川市<br><br>②静岡県<br>三島市      | ①防災対策<br><br>②学校の食教育      | ①自主防災会の強化と住民意識の向上、実践的なきめ細かな防災訓練と計画、情報の一元化と共有のあり方など今後の参考にしたい。<br>②学校における食育推進と学校給食の取り組みなど今後の参考にしたい。 |
|      | 11月17日         | ①南城陽<br>中学校<br>②城陽市<br>学校給食<br>センター | ①②中学校給食                   | ①②「食育」の視点からの給食のあり方について、自校・センター方式のメリット・デメリットなどの検証も重要と感じた。                                          |
| 民生環境 | 11月8日<br>～9日   | ①高知県<br>須崎市<br><br>②高知県<br>南国市      | ①クリーンエネルギー<br><br>②食育推進計画 | ①市クリーンエネルギーのまちづくり条例が策定され、住民の節電、環境保全の意識の向上につながっていた。<br>②市民を主役に「食育応援ボランティア」が大きく貢献していた。              |
| 広 報  | 11月10日         | 木津川市                                | 議会中継、議会広報誌のあり方            | 大幅に予算確保をして取り組んでいる。委員会中継は道半ばという印象を受けた。広報誌は編集方法に差異がある。良いところは取り入れたい。                                 |

## ☆会派研修の報告

| 会 派   | 開 催 日          | 場 所                                     | 目 的                                                     | 感想・今後の取り組み                                                                                                                                                        |
|-------|----------------|-----------------------------------------|---------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 愛 精 会 | 10月25日<br>～26日 | ①長野県<br>松本市<br><br>②静岡県焼<br>津市消防<br>防災局 | ①休耕田を有効利用<br>した滞在型施設<br><br>②焼津市・島田市消<br>防の指令業務共同<br>運用 | ①本町でも耕作放棄地が高齢化に<br>伴い増加しているので、活用す<br>る施策をまちづくりの視点で考<br>えるべきである。<br>②指令業務の共同化は、災害規模<br>に応じた迅速な応援活動や高度<br>な資機材の導入など、スケール<br>メリットを生かした消防力の強<br>化や効率的な財政運営にもつな<br>がる。 |
| 住民派の会 | 11月24日<br>～25日 | ①栃 木 県<br>壬 生 町<br><br>②神奈川県<br>湯川原町    | ①議員定数削減<br><br>②議会基本条例                                  | ①議員定数が次回改選時から18人<br>となるが、3 常任委員会で議長<br>も入れた各6人とする検討が求<br>められる。<br>②町内で活動している団体と一般<br>会議という名称で意見交換を開<br>催している。本町も自治会だけ<br>ではなく幅広く各種団体と意見<br>交換の場が必要と思う。            |

## ☆広域議会報告

| 広域議会                           | 開 催 日  | 場 所              | 主 な 議 題                                                                                                                                                                  |
|--------------------------------|--------|------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 相楽郡広域<br>事務組合第<br>2 回臨時会       | 10月17日 | 相 楽 会 館          | 平成23年度相楽地区ふるさと市町村圏振興事業特別会計<br>補正予算（第1号）<br>[全員賛成可決]                                                                                                                      |
| 相楽郡広域<br>事務組合第<br>2 回定例会       | 11月21日 | 相 楽 会 館          | ①報告：し尿処理の収支における収入不足の発生と今後の<br>対応<br>②平成22年度一般会計決算認定 [全員賛成認定]<br>③平成22年度相楽地区ふるさと市町村圏振興事業特別会<br>計決算認定 [全員賛成認定]<br>④相楽休日応急診療所設置条例の制定 [賛成多数可決]<br>⑤分担金条例等の一部を改正する条例 [全員賛成可決] |
| 相楽郡西部<br>塵埃処理組<br>合第2 回定<br>例会 | 11月25日 | 打越台環境<br>セ ン タ ー | ①報告<br>(1)木津川市清掃センターについての進捗状況<br>(2)公金横領事案に対する再発防止策と対応状況<br>(3)北稲八間区木津川工場対策委員会、北稲八間区区長<br>からの要望<br>②平成22年度相楽郡西部塵埃処理組合会計決算認定<br>[全員賛成認定]                                  |

# その後を追う どこまで進んだの？

## ①桜が丘住民サービスコーナーの充実について、その後の進捗状況は

**その時の答……** 管理組合との話し合いで、23年度中に充実してさらに無人化の対応を検討する。

**その後現在は……**

今後の住民サービスコーナーの運営について、現在検討している案を管理組合に提示させていただきました。今後において、より充実したサービスが提供できるよう、さまざまな角度から検証を進めていきます。  
(総合窓口課)

## ②農地の活用、遊休農地のない精華町に

**その時の答……** 営農家への農地集積の推進や、関係農業団体との調整など、いろんな角度から取り組む。

**その後現在は……**

毎年1回、農地の利用状況調査により遊休農地の現状等を把握し、対象農地について、所有者等に農地利用に関して意向確認を実施しています。  
また、貸付希望農地について、普及センター、JA等で構成する協議会とも情報交換を行い、新規就農者を含めた地域の担い手、中核的農家に農地利用を斡旋しています。平成23年3月末現在、集積面積は16.6haです。  
(産業振興課)

## ③イノシシ被害などの「防止計画」策定を

**その時の答……** 府の指導を受け、策定を視野に入れ検討を進める。

**その後現在は……**

精華町鳥獣被害防止計画については、平成23年6月28日付けで策定しました。  
精華町猟友会有害鳥獣捕獲班による積極的な捕獲や、侵入防止柵の設置などに取り組んでいます。また、京都府広域捕獲事業として、京田辺市との境界付近でも2回目の捕獲活動を予定しています。  
(産業振興課)

### お知らせ

**「次回(平成24年第1回)定例会は、3月1日(木)からはじまります。」**

次回の定例会に、請願・陳情・要望書の提出をされる方は、平成24年2月22日(水)午後5時までに、精華町議会事務局(町役場6階)へ提出してください。

**あなたも議会を傍聴してみませんか**

日程については、精華町議会事務局へお問い合わせ下さい。

TEL: 95-1908 FAX: 95-3972

議会だより・議事録が精華町ホームページより検索できます。メールアドレス gikai@town.seika.kyoto.jp  
ホームページ http://gikai.town.seika.kyoto.jp/



# 街をつくる人

56

## 安心・安全で住みよいまちづくり 桜が丘四丁目自治会



桜が丘四丁目自治会では、現在、昨年の東北大地震での教訓を基に、防災体制の見直しや、災害時発生を想定し、炊き出し訓練を自治会員さんと実施しました。訓練に使用した鍋、コンロ等は消防署から借りましたが、実際に災害等が発生時は、町内全域で炊き出しが行われると思い、各自治会で準備が必要ではないかと思っています。昨今の空き巣被害の増加から、防犯組織を立ち上げて、パトロールの実施や家の外灯を夜間に付けてもらうようにおねがいしております。不審者情報の発信、防犯カメラの設置等の実現化を目指すべく、力を入れております。



### ゴミの管理も

また、環境美化活動の一環として、町内清掃、ゴミステーションの管理、公園での犬の放し飼いや糞の放置、ゴミのポイ捨ての監視。ゴミステーションに不法投棄防止や家庭から出るゴミの分別方法などを記載した看板を各ゴミステーションに設置し、意識向上を行っております。町内には大きな公園があり、年間5回を草刈等を独自で清掃など積極的に行っています。

### 秋には芋掘り大会

イベントとしては、夏祭り、芋掘り大会、町民体育大会参加等ありますが、特に夏祭りは、老人会、



子供会、住民の皆様のご理解、ご協力を得て、毎年四丁目内外からご好評いただいております。芋掘り大会は町内の農業クラブが栽培してもらっているのを秋に収穫をしております。

コミュニケーションがとれ、安心、安全で住みよい町と言われる様に活動できればと思います。

昨年より、有効的に情報発信できる場を設けるべく、ブログ「桜が丘四丁目自治会だより」を立ち上げました。



ブログ「桜が丘四丁目自治会だより」  
(blog.livedoor.jp/s\_sakuragaoka4)

# ギャラリー 華

gallery HANA

精華台小学校  
児童の作品



「きょうりゅうとあそんだよ」

むとう すず  
1年2組 武藤 寿珠さん



「大工とおに六」

みむら さよ  
2年3組 三村 紗世さん



「つり」

3年2組  
はやし こうよう  
林 康陽くん



「天 空」

4年3組  
くぼた かえで  
久保田 楓さん



「花さく町」

5年3組  
りょうき あやか  
両木 彩夏さん



「世界平和」

6年1組  
はやし ゆうせい  
林 優成くん

## 編集後記

昨年は3月の東日本大震災、9月の台風など日本を襲った大きな災害がありました。9か月経った現在も仮設住宅などでの生活を余儀なくされており、まだまだ復興からは遠い感じがしてなりません。

そんな中、家族・地域での「絆」がクローズアップされ、改めて「自助・共助・公助」の役割が重要であると

痛感しました。一日も早く、普通の生活に戻るよう願っております。

12月定例議会は、小中学校の空調設備設置が大きなテーマになりました。大震災により政府からの交付金が凍結され、延期を余儀なくされましたが、早期の実現に向け頑張っていく所存であります。今後も皆様からのご意見をお待ちしております。

## 広報常任委員会

坪井 久行・三原 和久・和田貴美子  
安宅 吉昭・塩井 幹雄・今方 晴美  
宮崎 睦子

## 議会事務局

TEL.0774(95)1908  
FAX.0774(95)3972